

東法連ニュース

2024年
(令和6年)
3月号
第442号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL : http://www.tohoren.or.jp Mail : info@tohoren.or.jp

会長)が、2月7日全法連会館で開催され、令和6年度の事業計画等について審議を行った。

令和6年度事業計画では、「納税意識の向上と税知識の普及に資するための施策の推進」と「税制に対する調査研究と要望活動の推進」を掲げており、前者では、「引き続き電子申告制度やインボイス制度の周知に注力していくとともに、電子帳簿保存法対応や電子取引等に資するコンテンツの充実を図り、広く提供する。」としている。

具体的な活動計画では、「令和7年度税制改正要望のとりまとめ」、「税制改正等への対応」、「税関連の研修」、「租税教育」等について例年



あいざつする
青柳晴久委員長

令和5年度
第3回税制税務委員会(青柳晴久委員長・四谷法人会)

令和6年度事業計画等を審議 税制改正要望「たたき台」を作成 税制税務委員会

<令和7年度税制改正要望とりまとめスケジュール>

東法連	全法連
1月	
2月	全法連:税制セミナー 2月14日(水)
第3回税制税務委員会 2月7日(水)	第3回税制委員会
令和7年度税制改正要望たたき台	
3月	
税制講演会 3月4日(月)	
単位会要望取りまとめ	第1回税制常任委員会
※各委員に意見を求めた後 東法連要望取りまとめ	全法連税制アンケート
第1回税制税務委員会 令和6年5月16日(木)	第2回税制常任委員会
	全法連 要望取りまとめ提言策定
6月	第3、4回税制常任委員 第5回税制常任委員会
7月	第1回税制委員会(提言骨子の確認) 提言起草検討会
8月	第2回税制委員会(税制改正提言の確認) 理事会(税制改正提言を決議)
9月	
第2回税制税務委員会 第1回税制税務委員会連絡協議会(同日開催予定) (法人会全国大会)	
10月	
提言趣旨説明	
11月	
提言活動	
12月	
令和7年度税制改正大綱	

どおり活動を行っていくことが示された。
令和7年度税制改正要望のとりま

とめにあたっては、東法連事務局が作成した「たたき台」が示され、これを基に各単位会において議論していただき、加筆修正して単位会案をとりまとめるなど、単位会の状況にあわせて活用してもらうこととしていいる。全法連要望とりまとめと提言活動までの年間スケジュールは別掲のとおり。



表彰会を選考する広報委員会

令和5年度単位会の広報活動に関する表彰 受賞会(法人会順)

練馬西 法人会	入会勧誘ポスターの掲示
青 梅 法人会	税に関する絵はがきコンクール「ファミリーコンサート」の実施
武蔵野 法人会	税を考える週間記念事業(税に関する街頭アンケート及び無料税務相談)

令和6年度事業計画等を審議
単位会の広報活動に関する表彰を選考

広報委員会

令和6年度事業計画では、「法人会の知名度の向上、会員への会活動の周知、



あいさつする
清水宏益委員長

令和5年度第2回広報委員会(清水宏益委員長・武蔵野法人会会

員増強のための広報活動の充実」とともに、「一般に対しての税の啓発活動をはじめとする公益性の高い広報の推進に努力する」としている。

長)が、2月1日全法連会館で開催され、令和6年度事業計画について審議、単位会の広報活動に関する表彰の選考を行なった。

具体的な事業としては、引き続き「税を考える週間」や「確定申告期」に電車内広告、e-Taxなどのポスターの作成、パブリシティ活動などを行う。

単位会の広報活動表彰

練馬西、青梅、武蔵野法人会の3会を選出

単位会の広報活動に関する表彰の選考は、令和5年度は6会から応募があり、審査員である広報委員長、委員が行った。その結果、練馬西、青梅、武蔵野法人会の3会を選出した。各会の活動内容は別掲の一覧表を参照。いずれもが他の会に参考となる内容であった。なお、3月13日に開催される広報委員会連絡協議会で、表彰式とともに、表彰会の事例発表を行う。

全体連絡会議を開催

健康経営プロジェクトをテーマに
グループディスカッションを実施

東法連青年部会連絡協議会

かれ、グループディスカッションを行った。サミット終了後、信州大学特

東法連青年部会連絡協議会は、2月6日、青年部会全体連絡会議を、新宿のハイアットリージェンシー東京で開催した。

全体連絡会



あいさつする
大貫高輝青連協会長

議では、初めに、青年部会長サミットが行われ、冒頭、



あいさつする佐藤一也
青年部会担当副会長

大貫高輝青連協会長(立川法人会理事)、佐藤一也青年部会担当副会



講演する
山口真由氏

長(上野法人会会長)のあいさつがあった。

その後、「法人会が取り組む健康経営活動の推進について」財政健全化のための健康経営プロジェクト」をテーマに、出席者が6のグループに分

確定申告期に街頭ビジョンでPR

東法連青連協では、確定申告期に都内6か所の街頭ビジョンで法人会とe-TaxをPRした。



新宿駅東口アルタビジョン

屋外大型ビジョン広告

- 【実施期間】
令和6年2月14日(水)から2月20日(火)
- 【実施場所】
- ①新橋駅SL広場横
「新橋FAROシティビジョン」(第1ブロック)
 - ②上野
「Y's VISION」(第2ブロック)
 - ③渋谷スクランブル交差点
「DHC Channel」(第3ブロック)
 - ④新宿駅東口
「アルタビジョン」(第4ブロック)
 - ⑤錦糸町駅南口
「錦糸町楽天地ビジョン」(第5ブロック)
 - ⑥立川駅北口
「ISETAN TACHIKAWA VISION」(第6ブロック)

令和6年度事業計画を審議

引き続き制度加入企業拡大キャンペーン
「Challenge100」を推進

厚生共益事業委員会



あいざつする 高橋加藤和夫委員長
東法連第2 回厚生共益事業委員会(高橋利充委員長・練馬西法人会会長)が、2月28日、全法連会館で開催され、令和6年度事業計画について審議した。

外部媒体も活用した体系的なメニュー構築をするなど、研修内容の充実を図るとしている。



令和6年度事業計画を審議する厚生共益事業委員会

ンペーンの推進に積極的に協力する。また、ビジネスガードが40周年を迎える

ことから、AIGが行うキャンペーンを支援する他、協力3社独自の施策に協力し、制度加入企業の増加等を目指すとしている。

キャンペーン特別表彰

ビジネスガード40周年奨励策実施

具体的な施策として、福利厚生事業では、「福利厚生制度加入企業拡大キャンペーン」「Challenge100」特別表彰、同キャンペーン推進大会の開催、同キャンペーン推進の活性化に資するブロック別推進連絡会議を本年度に引き続き実施する他、ビジネスガード40周年奨励策などを実施する。

なお、キャンペーンの進捗状況は、12月末現在で、新規企業数は全法連ベースで71・1%、東法連ベースで72・7%、新契約件数が全法連ベースで78・3%、東法連ベースで90・2であるとの報告があった。

「福利厚生制度加入企業拡大キャンペーン」
「Challenge100」に貢献

協力会社機関長等に感謝状等を贈呈

東法連は、2月27日、全法連会館において、令和5年度協力会社機関長等を対象とした感謝状贈呈式を行った。贈呈式では、福利厚生制度の推進に顕著な成果を挙げ、法人会の「福利厚生制度加入企業拡大キャンペーン」「Challenge100」に貢献した協力会社の機関長、営業課長等に感謝状と記念品を贈呈した。

当日は、受賞者に加え、大同生命、AIG、アフラックの協力会社3社の幹部らが出席した。担当でもある機関長、営業課長等を対象にすることで、より現場に近いサイドの意識を高め、モチベーションを期待している。受賞基準には25名が該当し、東法連の榎原耕太郎専務理事から感謝状と記念品が贈られた。



感謝状を受け取る大同生命田中彰氏

感謝状の贈呈は、協力会社の推進員や代理店等のまとめ役で単位の直接の

協力会社機関長等感謝状受賞者

(表彰順・敬称略)

大同生命保険株式会社

<新契約保障金額部門>

池袋支社第二営業課	横田 航也
東東京支社第三営業課	田中 彰
上野支社第三営業課	赤土 光司
渋谷支社第三営業課	幸村 淳和
新宿支社第二営業課	福永 正樹
上野支社第二営業課	上野 将義

<新規企業数部門>

新宿支社第二営業課	福永 正樹
東東京支社第三営業課	田中 彰
東京支社第四営業課	中橋 伸允
品川営業部第二営業課	小原 広行
多摩支社八王子営業所	田中 朝臣
渋谷支社第一営業課	持丸 貴志

AIG損害保険株式会社

東京キャリアエージェント営業部	林 学司
西東京支店	清田 啓裕
東京キャリアエージェント営業部	中嶋 勇仁
東京第一プロチャネル営業部	神保裕太郎
東京中央支店	関 雅啓
東京第二プロチャネル営業部	西 健太郎
東京キャリアエージェント営業部	山本 渉
東京第二プロチャネル営業部	岩淵 千波
東京キャリアエージェント営業部	福島 大輔
西東京支店	大山 淳志

アフラック生命保険株式会社

東京総合支社	小出 雄高
東京総合支社	櫻井 翔平
東京総合支社	桑原真由美
東京総合支社	細井 美枝
八王子支社	渋谷久美子

単位会情報

関西の下京納税協会女性部会と意見交換会

魏町法人会女性部会

魏町法人会女性部会(水野珠貴 会長・東法連女連協会長)では、同部会初の試みとして、京都市下京区にある下京納税協会女性部会と意見交換会を、1月25日に実施した。関西2府4県には法人会はなく、税務関係団体として納税協会として組織されている。交流のきっかけは、事務局職員出身地に同協会があり、職員が訪問した際

に女性部会の活動が話題になったのが始まり。当日は、魏町法人会ほか神田と芝法人会の女性部員も参加し、両部会合わせて23名となった。法人会は税の絵はがきコンクールや食品ロスの取組みを紹介し、また納税協会からは五条大橋の橋洗いや租税教室の取組みの紹介があった。

西陣織や香木の老舗で 京都の雅な独特の文化を体験

また、納税協会女性部会員の老



西陣織あさぎ美術館で 美術工芸品の鑑賞



香老舗 薫玉堂で香の講和と見学

舗の事業所に訪問した。1867年呉服問屋として創業した塚喜商事(株)では「西陣織あさぎ美術館」を運営しており、『源氏物語と雅な歌人たち』をテーマに展示があった。今年の大河ドラマ「光る君

へ」の雅な平安時代の世界を間近に感じることができた。1594年に創業した香老舗 薫玉堂では、世界最古の御香調達所として伝統を受け継いでおり、世界の香木について講和を聴くとともに沈水香木などの香りを鑑賞した。

法人会の参加者は、京都の地元根付いた活動をされていること改めて京都の独特な文化を体験できたなど、今後の法人会活動に良い刺激を受けることができたといった感想が述べられ、有意義な交流となった。

令和6年度加入推進優績者表彰式 推進員・代理店に感謝状を贈呈

東法連特定退職金共済会



あいさつする 小林栄三理事長

公益財団法人東法連特定退職金共済会(小林栄三理事長)は2月

当日は、受賞者はじめ、同社の役員・支社長等幹部、東法連各法人会の会長、共済会の役員ら約130名が出席した。

退職金制度は人出不足の中 人材確保や定着化のうえで重要

表彰式では冒頭、小林理事長

材の確保や定着化のうえでも重要である。推進員・代理店の皆様には、各法人会の役員・事務局の方々との連携をより密にさせていただき、未加入企業等に対する加入推進活動を引き続き積極的に展開していただくようお願いしたい」と主催者挨拶を述べた。

続いて、壇上に並んだ受賞者を司会者が順次紹介、東京支社の南雲教子氏(日本橋法人会担当)が代表して小林理事長から感謝状と副賞を受け取り、挨拶を行った。そのあと来賓を代表して大同生命

27日、明治記念館で「令和5年度加入推進優績者表彰式」を開催し、制度委託会社の大同生命保険の優績推進員と代理店あわせて46名に対し感謝状と副賞を贈呈した。

が「当共済会は昭和52年10月の設立以来、従業員の福祉の増進と中小企業の振興に寄与することを目的に事業を展開してきた。人出不足感が高まる中、退職金制度は人

保険の肥後学執行役員業務本部長が挨拶した。なお、表彰式に先立ち、理事会が開催され、令和6年度の事業計画や収支予算が承認された。



受賞者代表の南雲教子氏(中央)

東京国税局からのお知らせ

国税庁では、国税庁ホームページ内に特設サイトを開設し、定額減税について解説したパンフレット、様式など、国税庁が提供している定額減税に関する情報を入手・閲覧できます。 ※定額減税に関する最新情報は随時掲載していきます。

